



日産合成工業株式会社 メールマガジン

2020・6 第161号



水無月を迎え、梅雨入りです。新型コロナは相変わらず一進一退の状況ですが、電車の混雑は以前のように戻りつつあります。茨城県では東京圏外出自粛の要請がなされた結果、つくば駅での4月の乗客数は7千4百人/日と約1/3に激減したとかですが、今月からは時差出勤のためか、早朝から混雑してきました。

それはさておき、新型コロナが日本を席捲する直前に、香川県の高松市を訪れる機会がありました。高松は寝台特急「サンライズ」の発着駅でもあり、乗り鉄ファンにとっては憧れの地です。残念なことに、日程の都合で飛行機の旅となってしまいました。

いつかは「サンライズ」に乗りたいものです。香川県は面積が岐阜県高山市より狭い小さな県ですが、温暖で災害の少ない豊饒な県でもあります。高松藩は水戸光圀公の実兄である松平頼重が初代藩主で、二代目は光圀公の実子である頼常がなり、常陸と強い繋がりがある地でもあります。



栗林公園は回遊式大名庭園として格別な意味合いを有してお

り、借景となる紫雲山も庭園の一部であり、総面積75ha、平庭部が16haを有しています。素晴らしい庭園を眺めるため、貸し切り状態となった和船に乗り込み、船頭さんの調子もよろしく、優雅な殿様気分を味わいました。数寄屋造りの「鞠月亭」で抹茶を頂きましたが、結婚前のロケーション撮影なるものが2組いて、一番眺めが良いところでの眺望ができなかったのが残念でした。公園では黒松の枝ぶりに目を奪われましたが、温暖化の影響で、維持するのが年々難しくなっているそうです。また栗の名がついているが、栗の木は数本しかないとのことでした。高松は松盆栽の一大産地だそうで、埼玉県大宮市の盆栽町に匹敵するかもしれないなあと思いは膨らみ、園芸好きにとっては聖地かもしれません。

香川といえば、そうです、讃岐うどんです。安い・早い・美味しい の三拍子だそうですが、確かに多くのうどん店があり、お店をはしごするのも楽しみの一つかもしれません。うどん・蕎麦の夕食と購入費は2万円/年を超え、店舗数など、うどんは香川県民にとってソウルフードなのでしょう。でも、うどんの他に多くの人達はご飯やお稲荷さん、あべくはおでん等のサイドメニューをごく普通に食べていました。大阪駅ビル内のお好み焼き屋での昼食で一品選ぶのに、ご飯かコーヒーかと聞かれて非常に戸惑ったことを思い出しました。これを職場で話したところ、ラーメンライスと同じだそう。所変われば食も変わる、これが旅の楽しみです。誤解されるといけません、香川ではてきぱきと仕事をこなし、畜産農家さんと交流を深めてきましたことを記しておきます。これを歳のなせる業ともいいます。

さて、ニッサンメールマガジン第161号をお届けします。

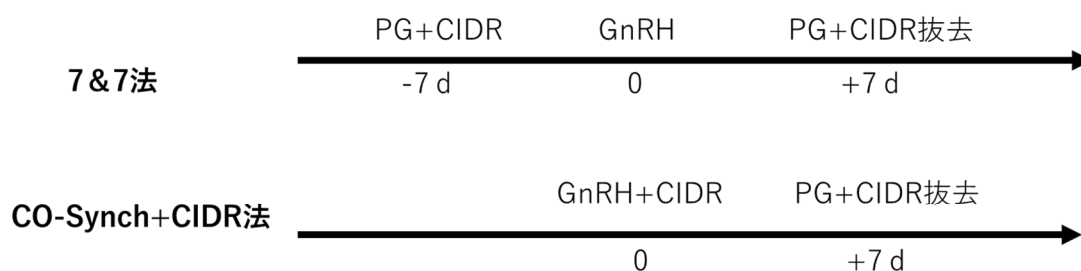
乾乳牛への糖蜜給与は分娩前後の飼料摂取量を平準化させる

乳牛の移行期間中に粗飼料を多給する飼養形態下における液体糖蜜の給与が、摂取量、健康やパフォーマンスに及ぼす影響について、ゲルフ大学が発表しています。分娩予定日の45日前に、対照区と糖蜜ベースの液体飼料1kg/日を給与した試験区を設け、それぞれ20頭を割り当てました。分娩時から、同じTMRの飼料を給与しました。分娩前、対照区では切断長が19mmを超える飼料を選び食いすることなく摂食しましたが、試験区では切断長が短い（4~8mm）のを選び食いする傾向にありました。一方、分娩後になると対照区では変化がありませんでしたが、試験区の牛達は切断長の長い飼料を選び食いすることがなくなりました。

乾乳期に糖蜜を給与することにより、移行期における栄養素の摂取量と一貫性が向上し、移行期全体にわたってルーメンの健康状態が向上する可能性があると報告しています。（Dairy Sci より）

牛の排卵同期化法の比較

排卵同期化法において、定時人工授精する前に発情すると、その受胎率は高くなります。ミズリー大学で評価された排卵同期化・定時人工授精において、1,500頭以上の大規模な野外試験を行った結果、7 & 7法では定時人工授精前に82%の牛が発情を示し、CO-Synch法の64%に比べて高かったそうです。



牛の排卵同期化法プロトコール

排卵同期化のプロトコールは図に示しました。7&7法において、性判別していない通常の精液での受胎率は72%であり、性選別精液では52%に低下しました。一方、CO-Synch法での受胎率は61%で、性選別精液では44%でした。7 & 7法では、通常、発情周期制御プログラムの最初に投与されるGnRHの投与前に、卵胞の成熟を改善することです。また、CO-Synch法に比べて、発情周期の全体的な制御法が改善されるようです。また、アルゼンチンの大規模な胚移植において、この方法を用いることで受胎性も改善されたようです。

ハエの駆除は早いことに越したことはない

乳牛や育成牛へのハエの駆除は早いことに越したことはありません。ハエの駆除において、すべての幼虫や成虫の生息場所を排除することは容易ではありませんが、予防的な幼虫の駆除と合わせて継続的に実施することが肝要です。定期的に清掃する領域としては、放置されたままの飼料、腐敗したゴミやサイレージ、建物周囲の草、肥料の保管場所や樹木が茂った場所です。

もう一つの重要な点は、牛舎や放牧地で飛び回っているハエの種類です。

- ① イエバエ：ピンクアイ、乳房炎、炭そ菌、ビブリオ症など 100 種類以上の病気を運びます。また、抗生物質耐性菌や牛乳中の細菌数を増加させます。
- ② アシバエ：通常は牛の脚に見られ、1 脚あたりわずか 5 匹のハエでも経済的損失を引き起こすと思われています。1.5 kg/日以上牛乳の損失を招くとの報告もあります。飼料効率も低下します。
- ③ フェースハエ：これらは牛の顔や頭にいます。ピンクアイの感染の主な原因となっています。
- ④ ホーンハエ：最も一般的には背中と腹にいて、放牧地での最大の害虫です。給餌時には痛みを伴う咬傷で皮膚を突き刺し、血液を吸い出します。多数の場合、放牧された牛の乳生産を 20%低下させてしまいます。

ハエの駆除には検査、衛生、処理、監視を含む統合的な管理計画が必要です。駆除には適切な製品と適切な方法で運用し、ハエの複数のライフサイクルの段階で作用する成虫駆除剤と幼虫駆除剤の使用が必要です。幼虫駆除剤にはスピノシン、成長調整剤、有機リン酸塩、成虫駆除剤としてはピレンスロイド、ネオニコチノイド、スピノシンおよび有機リン酸塩などがあります。幼虫と成虫と同じタイプの駆除剤を同時に使用しないことは、耐性の蓄積を防ぐためにも必要とのことでした。

お知らせ

印刷用の PDF ファイル

印刷用に PDF ファイルを添付しました。PDF ファイルをご利用いただくためには、Adobe Reader が必要ですので。お持ちでない場合、[こちらからダウンロードし、インストールしてご利用ください。](#)

メールマガジンへの登録・質問等

メールマガジンの配信の停止、登録内容の変更等は[当社のウェブサイト](#)のトップページにある「お問い合わせ」のページをご利用ください。

このメールマガジンへのお問い合わせ、ご意見・ご要望等、並びに技術的な問題等がございましたら、[当社のウェブサイト](#)のトップページにある「お問い合わせ」のページをご利用ください。

アドレス変更をお忘れなく

人事異動、転退職等でメールアドレスが変更になった場合で、引き続き日産合成工業株式会社のメールマガジンの配信を希望される方は、旧アドレスと新アドレス及び新所属等を[当社のウェブサイト](#)のトップページにある「お問い合わせ」のページを利用してお知らせください。配信できなくなったアドレスは、メーリングリストから自動的に削除しておりますので、よろしくお願いいたします。

また、今後の配信が不要な場合にも[当社のウェブサイト](#)のトップページにある「お問い合わせ」のページを利用してお知らせください。

QR コード

このメールマガジンを紙媒体でお読みの方が、容易に[当社のウェブサイト](#)のトップページにアクセスできるように QR コードを添付しました。

